

このままじゃ学校にいけません

ベン・ブラッシュェアーズ文、エリザベス・バーグランド絵、
福本友美子訳

(犀の工房・1600円+税)



エディは朝からつらい。学校にも行きたくない。ママに励まされ、しぶしぶ出かけた。

ところがスクールバスの中では三つ編みをひっぱられる、授業で先生に当てられてもわからない。休憩時間におやつのイワシを食べていたら、からかわれる。

そんなとき、エディはエディじゃない存在になりたいと夢を見る。コウモリになって棚に隠れようかな。大きなイカになって水中をたゆたおう。校長先生のお説教のときはカメレオンに。夜にはついにミミズ。

「わたし、なにか べつものになつていいのに。」

毎朝起きて、学校に行き、勉強して、昼食をとり、友達と遊ぶ。それは、結構大変なことだ。勉強も運動も人間関係も、難しい。ストレスもいっぱい。「べつもの」

「」になりたい気持ちがよくわかる。でもエディのママは翌朝、大切な、すてきな提案をする。そしてエディは…。

作者は、文も絵も、それぞれ3人の子供を育てる米国の新人作家。上質な翻訳も加わり、共感と元気の一冊となった。

(岸本佳子)



このままじゃ
学校にいけま
いけま

ベン・ブラッシュェアーズ文 エリザベス・バーグランド絵 福本友美子訳